

RegalisII

レガリス II Web設定マニュアル ～ユーザ管理者編～

2006. 11

ユーザ管理者レベルの設定

主装置と同一LAN上に接続されたパソコンから、ブラウザを使用してWeb設定が簡単にできます。
使用可能なブラウザは、「Internet Explorer 6.0 SP1」以上です。
主装置のLAN接続については、工事店へお問い合わせください。

ユーザ管理者レベルで設定できる内容は、次の通りです。

- ・電話帳（グループ名編集も可能）・内線名・メロディ転送・コンテンツ表示・外線転送
- ・留守番・特定日・Webカメラ・アドレス登録・パスワード変更

※以下はUT700Proの画面を例として説明します。

《ユーザ管理者レベルでのログイン》

1 パソコンのブラウザを起動する

2 ブラウザのアドレスバーに 主装置IPアドレスを入力して Web設定画面を開く

主装置IPアドレス(工場出荷時)
192.168.1.253

※主装置IPアドレスは、電話機から
確認できます。
(レガリスII取扱説明書参照)

3 ログインをクリックする



4 ユーザ名を入力する

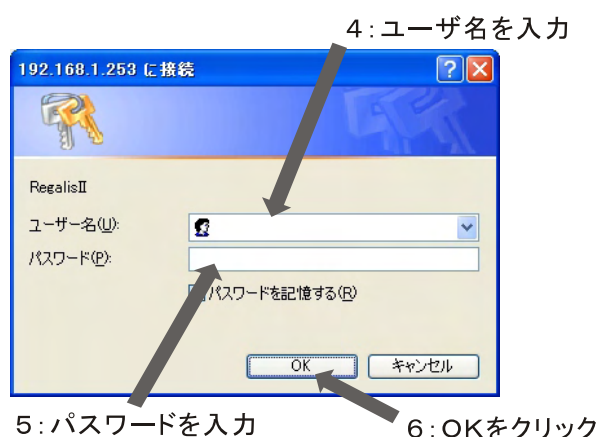
5 パスワードを入力する

(工場出荷時)
ユーザ名 uadmin
パスワード uadmin

※パスワードは、ログイン後に
変更することができます。

6 OK をクリックする

設定画面を表示します。

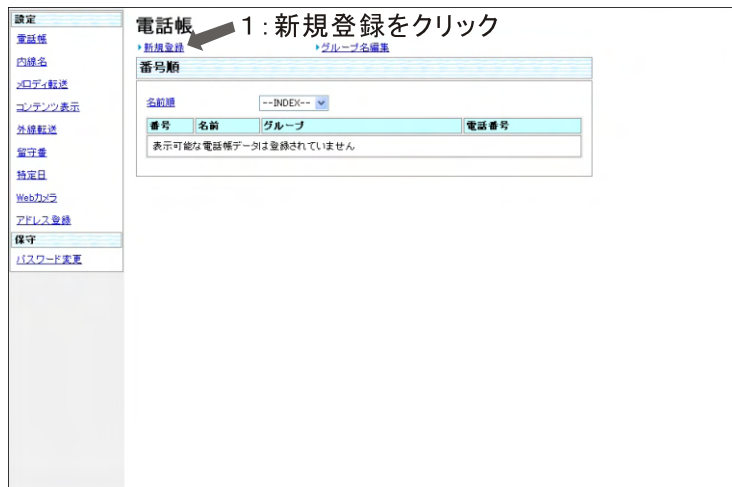


電話帳を編集する

ユーザ管理者レベルでログイン後に電話帳をクリックし、電話帳一覧画面を表示します。

《電話帳の登録》

1 新規登録をクリックする



2 電話帳編集の各項目を入力する

短縮番号: 半角数字で入力してください。*のままだときは自動で短縮番号を割り付けます。

グループ: グループを利用するときにはプルダウンメニューから選択してください。

内線: グループ種別で[個別]を選択した場合のみ内線番号が有効になります。

電話番号: 半角数字で24桁以内で入力して下さい。

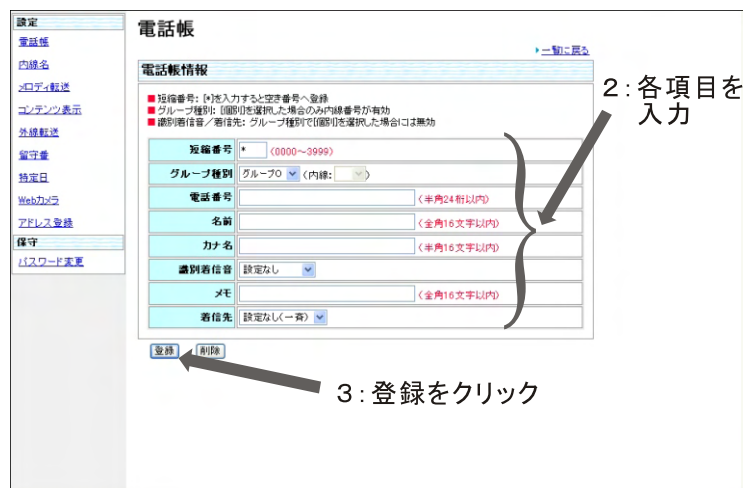
名前: 全角文字で16文字以内で入力してください。

カナ名: 半角カナまたは英数字で16文字以内で入力してください。

識別着信音: 識別着信を利用するときにはプルダウンメニューから選択してください。

メモ: メモを記入します。全角で16文字以内で入力してください。

着信先: 着信先を指定するときにはプルダウンメニューから選択してください。



3 登録をクリックする

4 OKをクリックする



《電話帳の確認》

1 一覧の確認したい番号 (短縮番号)をクリックする

番号順に並んでいる場合に名前順をクリックすると、電話帳情報のカナ名順に並び変わります。

名前順に並んでいる場合に番号順をクリックすると、電話帳情報の短縮番号順に並び変わります。

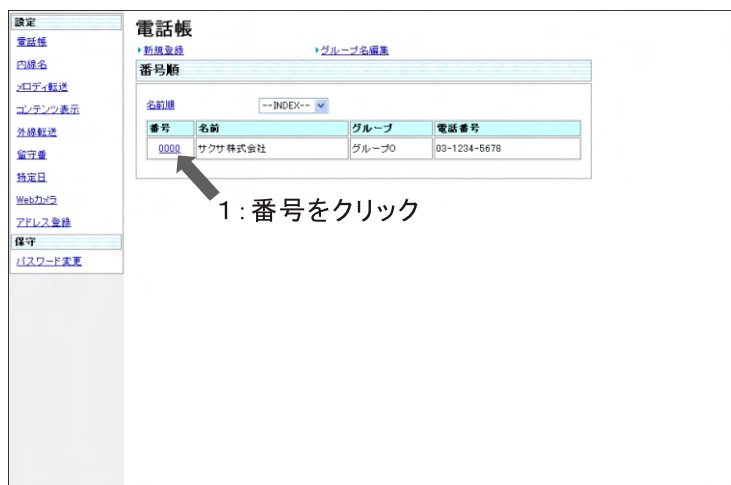
INDEXで検索ができます。

番号順に並んでいる場合は、プルダウンメニューから選択した番号以降のデータを表示できます。

0000～
0500～
1000～
1500～
2000～
2500～
3000～
3500～

名前順に並んでいる場合は、プルダウンメニューから選択した文字以降のデータを表示できます。

あ行、か行～
さ行、た行～
な行、は行～
ま行、や行～
ら行、わ行～
ABC～
123～
記号



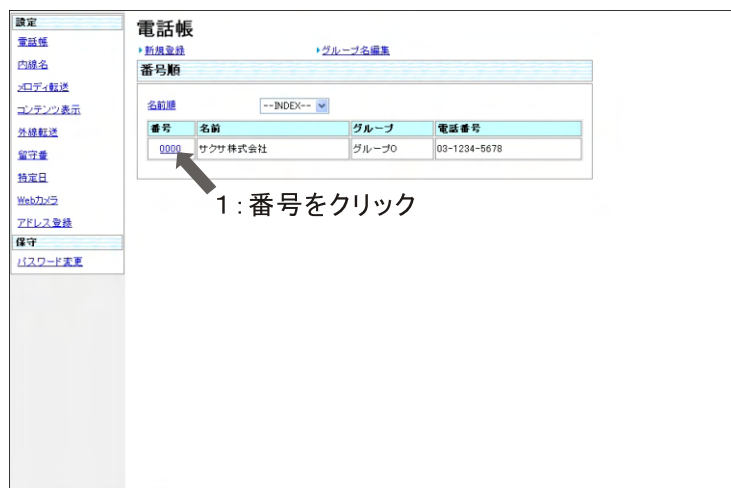
《電話帳の変更》

1 一覧の変更したい番号 (短縮番号)をクリックする

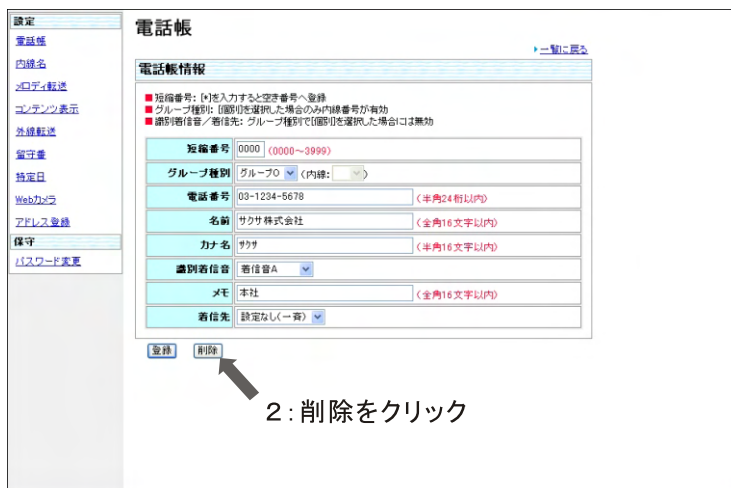
2 《電話帳の登録》操作2以降 と同じ操作を行う

《電話帳の削除》

- 1 一覧の削除したい番号
(短縮番号)をクリックする



- 2 削除をクリックする



- 3 OKをクリックする



《電話帳グループ名編集》

1 グループ名編集をクリックする

電話帳グループ名編集画面を表示します。



2 グループ名を入力する

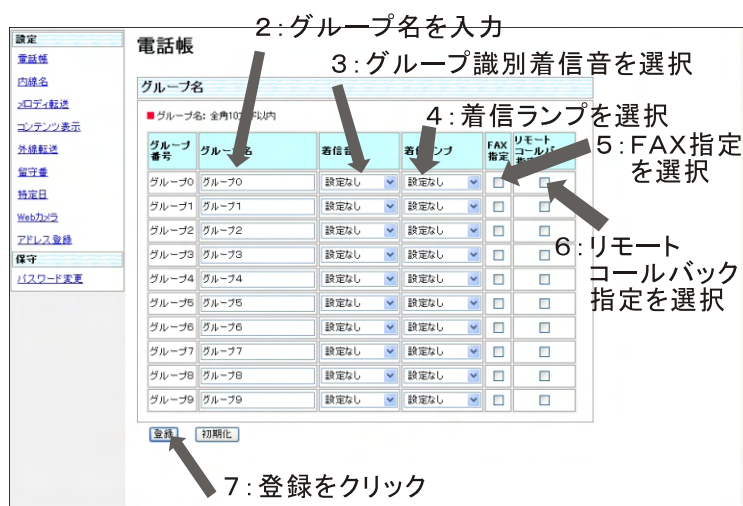
全角10文字以内でグループ名を入力します。

3 着信音を選択する

グループ識別着信を利用する場合にはプルダウンメニューから選択してください。(レガリスII取扱説明書参照)

4 着信ランプを選択する

誰カラー着信を利用する場合にはプルダウンメニューから選択してください。(レガリスII取扱説明書参照)



5 FAX指定を選択する

6 リモートコールバック指定を選択する

7 登録をクリックする

8 OKをクリックする

電話帳グループ名編集画面に戻ります。



《電話帳グループ名消去》

1 初期化をクリックする

初期化をクリックすると、登録した内容がすべて初期化されます

電話帳

グループ名

■ グループ名: 全角10文字以内

グループ番号	グループ名	着信音	着信ランプ	FAX 指定	リモートコールバック 指定
グループ0	本社	着信メロディ1	7色	☒	☒
グループ1	グループ1	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ2	グループ2	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ3	グループ3	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ4	グループ4	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ5	グループ5	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ6	グループ6	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ7	グループ7	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ8	グループ8	設定なし	設定なし	☐	☐
グループ9	グループ9	設定なし	設定なし	☐	☐

登録 初期化

1: 初期化をクリック

2 OKをクリックする

電話帳グループ名編集画面に戻ります。

内線名を設定する

ユーザ管理者レベルでログイン後に内線名をクリックし、内線名一覧画面を表示します。

《内線名の登録》

1 内線番号をクリックする

内線名を登録する内線番号をクリックします。

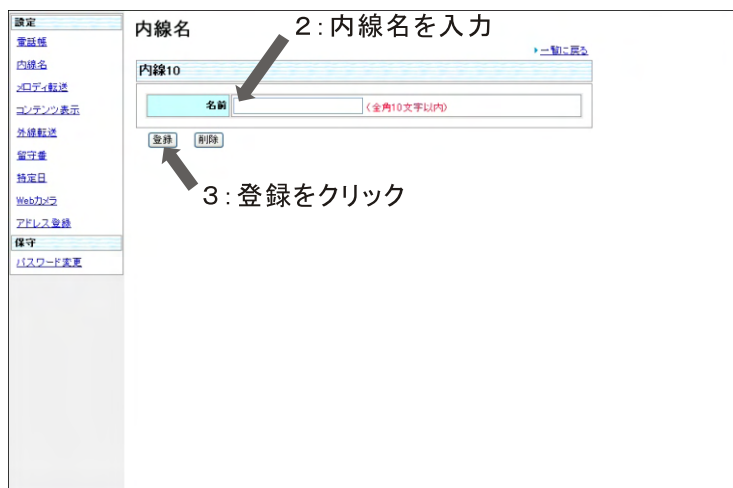
ドアホン名も同様に登録することができます。その場合は登録するドアホン番号をクリックします。



2 内線名を入力する

内線名は、全角文字で最大10文字登録できます。

3 登録をクリックする



4 OKをクリックする

内線名一覧画面に戻ります。



《内線名の消去》

内線名を消去するときは、《内線名の登録》の操作1を行います。内線名を確認のうえ削除をクリックし、OKをクリックします。

メロディ転送を設定する

ユーザ管理者レベルでログイン後にメロディ転送をクリックし、メロディー一覧画面を表示します。

◆着信メロディについて

レガリスⅡは、LSI音源を利用して、メロディを再生します。
レガリスⅡで再生可能な着信音メロディのフォーマットは、次の通りです。

SMF形式（拡張子:.mid）
Format 0
1曲のデータサイズ80KB以下

- ※ 上記条件を満たしたMIDIファイルであっても、MIDIファイルの作り方によっては、再生がうまくできない場合があります。あらかじめご了承ください。また、利用される楽曲によっては、お客様ご自身の音楽著作権の利用申請などが必要になる場合があります。あらかじめ、MIDIファイル供給元へご確認のうえご利用ください。
- ※ 何らかの理由により、主装置のプログラム設定データが初期化されると、お客様が登録したMIDIファイルも消去されます。システムが再度立ち上がった後に、MIDIファイルを登録し直してください。
- ※ 登録するMIDIファイルは、パソコンなどへ必ずバックアップを取ってください。

《メロディの登録》

1 追加をクリックする

メロディ登録画面を表示します。

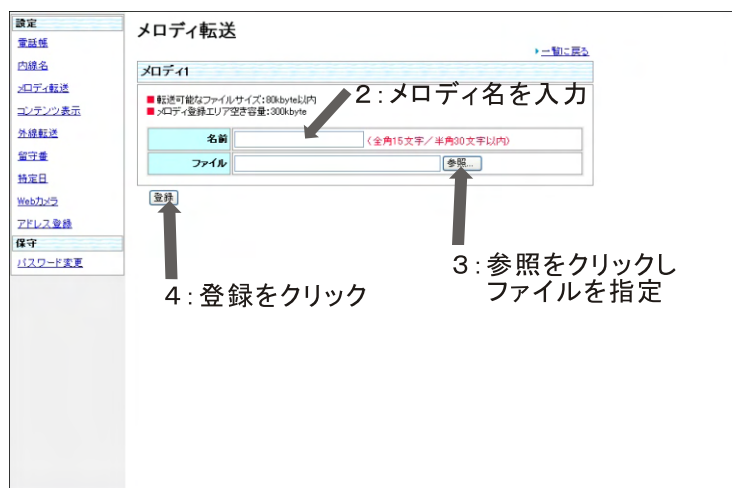


2 メロディ名を入力する

全角で最大15文字、半角で最大30文字まで入力できます。

3 参照をクリックして登録するファイルを指定する

利用できるファイル形式は、
・SMF形式(拡張子:.mid)
・FORMAT 0
・ファイルサイズ80KB以下のファイルです。



4 登録をクリックする

入力したメロディが登録されます。

5 OKをクリックする

メロディー一覧画面に戻ります。



5: OKをクリック

《メロディの確認》

メロディー一覧画面を表示すると、メロディ登録情報が確認できます。

《メロディの消去》

1 削除をクリックする

2 OKをクリックする

メロディー一覧画面に戻ります。



《メロディ名の変更》

1 変更をクリックする

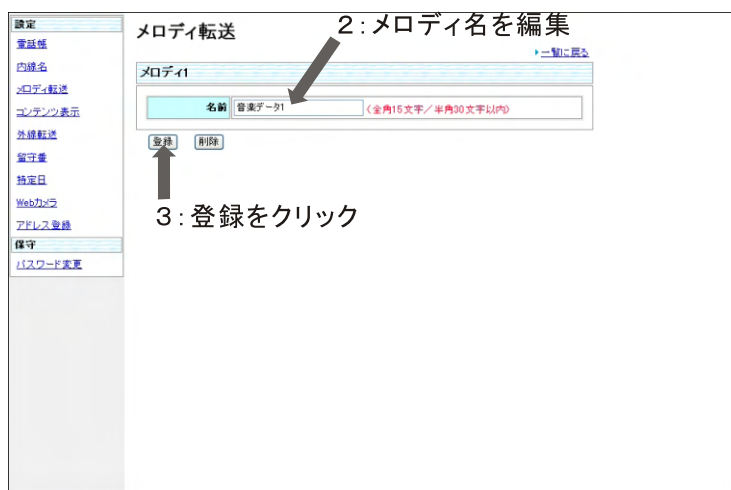


2 メロディ名を編集する

全角で最大15文字、半角で最大30文字まで入力できます。

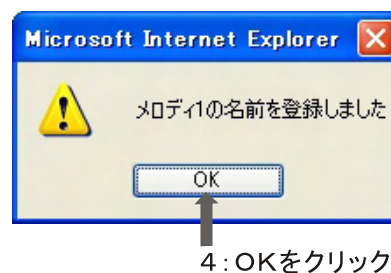
3 登録をクリックする

削除をクリックすると、登録されている曲名が消去されます。



4 OKをクリックする

メロディー一覧画面に戻ります。



コンテンツ表示を設定する

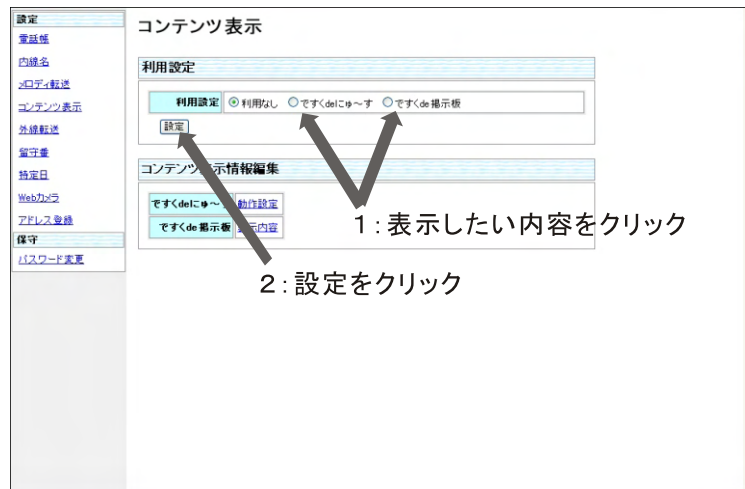
コンテンツ表示の詳細は、レガリスⅡ取扱説明書をご確認ください。
ユーザ管理者レベルでログイン後にコンテンツ表示をクリックし、設定画面を表示します。

《コンテンツ表示の利用設定》

- 1 表示したい内容をクリックする
ですくdeにゅ～すを表示したいときは
“ですくdeにゅ～す”をクリックします。

ですくde掲示板を表示したいときは
“ですくde掲示板”をクリックします。

- 2 設定をクリックする



- 3 OKをクリックする



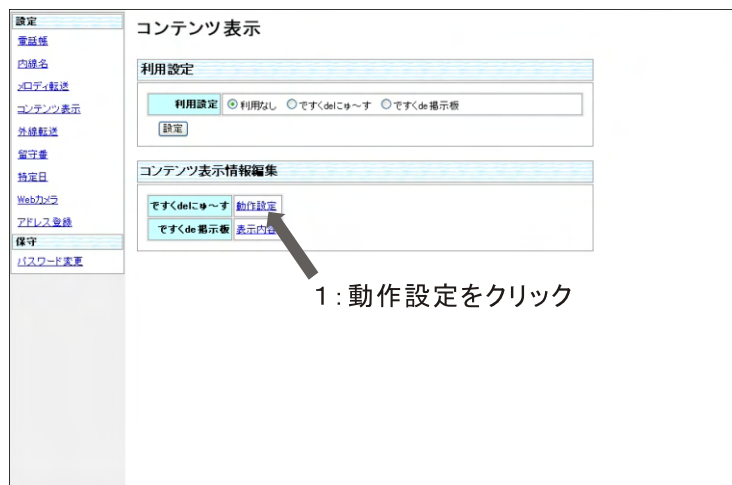
《コンテンツ表示の無効設定》

コンテンツ表示を無効にしたい場合は、《コンテンツ表示の利用設定》の操作1で”利用なし”を選択し、手順2と3の操作をすることでコンテンツ表示を停止することができます。

電話機メニューからでも、同様な操作ができます。

《ですくdeにゅ～すの設定》

1 動作設定をクリックする



2 各項目を入力する

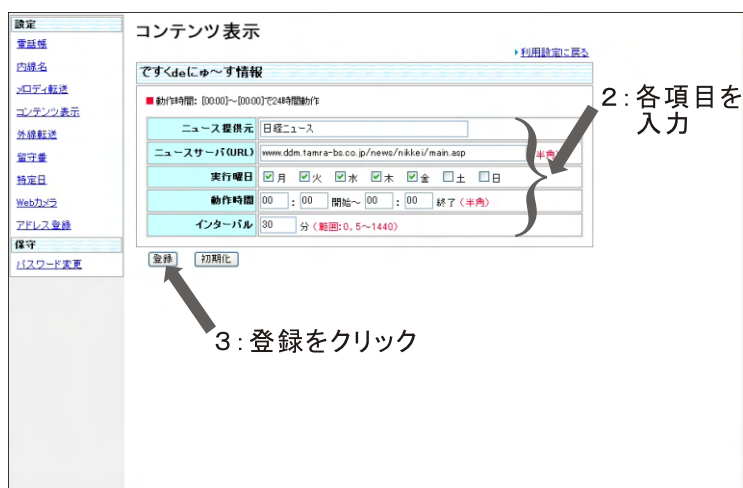
ニュース提供元: 電話機にニュースを表示するときのヘッダー設定です。

ニュースサーバ(URL): ニュースサーバのURLです。

実行曜日: ですくdeにゅ～すを利用する曜日を指定します。

動作時間: ですくdeにゅ～すを利用する時間を指定します。
(初期値: 24時間)

インターバル: ニュースを更新する間隔を設定します。
初期値30分より短くしないでください。



3 登録をクリックする

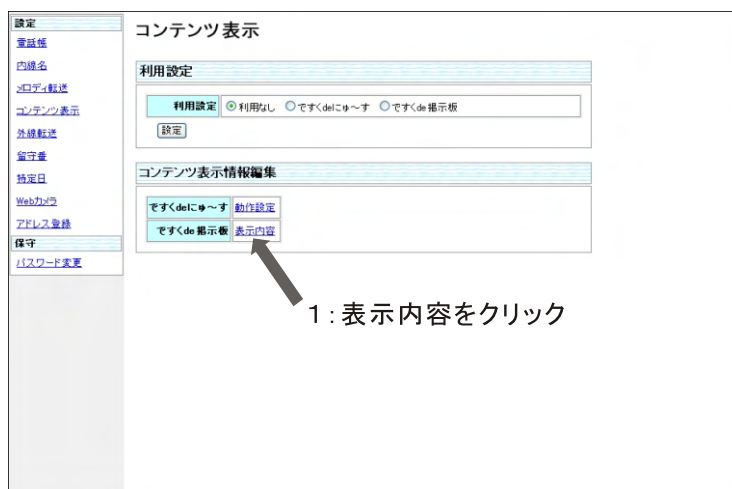
初期化をクリックすると、すべての内容が初期化されます。

4 OKをクリックする



《ですくde掲示板の設定》

1 表示内容をクリックする



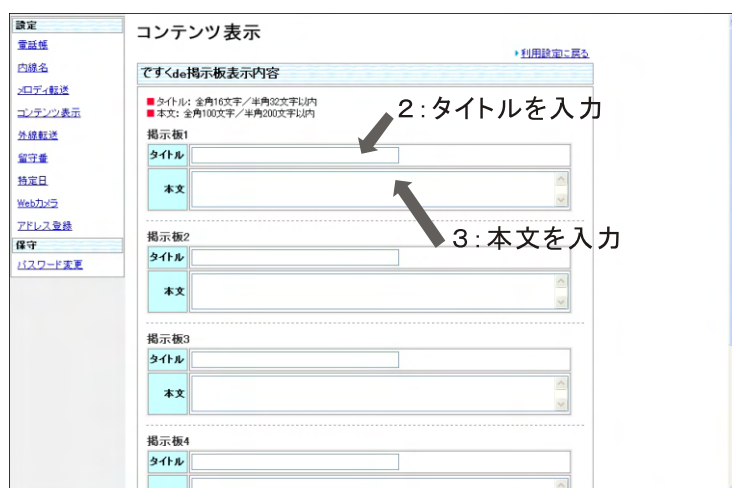
2 タイトルを入力する

3 本文を入力する

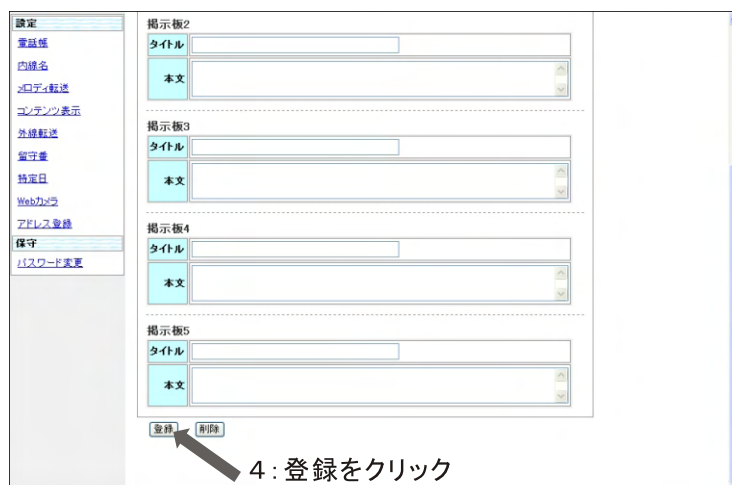
ですくde掲示板は5件まで入力できます。

タイトル: 各掲示板のタイトルを全角16文字／半角32文字以内で入力します。

本文: タイトルに対する本文を全角100文字／半角200文字以内で入力します。



4 登録をクリックする



5 OKをクリックする

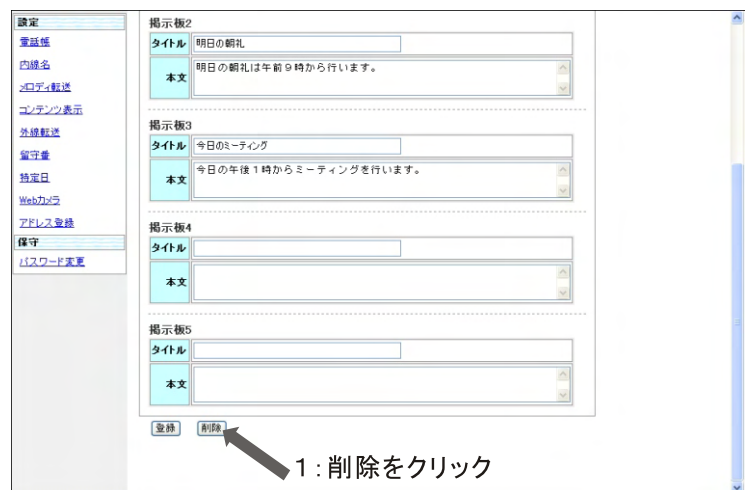


《ですくde掲示板の削除》

1 削除をクリックする

削除をクリックすると全ての内容が
消去されます。

2 OKをクリックする



外線転送を設定する

外線転送機能の詳細は、レガリスII取扱説明書をご確認ください。
ユーザ管理者レベルでログイン後に外線転送をクリックし、設定画面を表示します。

《外線転送先の設定》

1 転送先電話番号を入力する

転送先電話番号は、半角数字で最大24桁まで登録できます。

2 転送不成功時に送信するメールアドレスを入力する

3 登録をクリックする

外線転送先電話番号、転送不成功メールアドレスは最大8カ所まで登録できます。

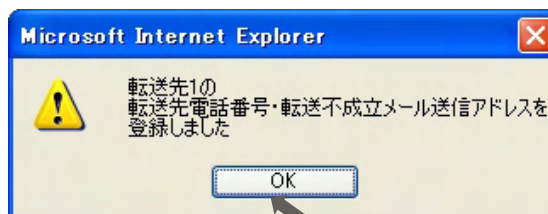
1: 転送先電話番号を入力

2: メールアドレスを入力

3: 登録をクリック

4 OKをクリックする

外線転送画面に戻ります。



4: OKをクリック

《消去のしかた》

外線転送先を消去するときは削除をクリックし、OKをクリックします。

《リモコン暗証番号の設定》

- 1 暗証番号を入力する
暗証番号は、半角数字4桁で登録します。
- 2 登録をクリックする
- 3 OKをクリックする
外線転送画面に戻ります。

転送先	転送先電話番号	転送不成立メール送信アドレス	登録	削除
転送先1			登録	削除
転送先2			登録	削除
転送先3			登録	削除
転送先4			登録	削除
転送先5			登録	削除
転送先6			登録	削除
転送先7			登録	削除
転送先8			登録	削除

リモコン暗証番号

暗証番号 (半角数字4桁)

登録 削除

外線転送タイム連動

2: 登録をクリック



3: OKをクリック

《リモコン暗証番号の消去》

リモコン暗証番号を消去する場合は削除をクリックし、OKをクリックします。

《外線転送タイマ連動の設定》

1 実行する曜日ををクリックする

日曜日から土曜日の間で実行したい曜日ををクリックします。

2 動作時間を入力する

[00:00]～[24:00]の間で半角で入力します。

3 転送先を選択する

転送先を転送先1～8から選択します。

4 コピー先曜日を選択する

同一設定で運用する曜日にチェックを入れます。

5 登録をクリックする

6 OKをクリックする

外線転送画面に戻ります。



6: OKをクリック

《外線転送タイマ連動の消去》

登録している箇所の削除をクリックし、OKをクリックします。
複数箇所を登録している場合は削除したい“外線転送nを削除”をクリックします。(n: 1～4)

例) 外線転送1を日曜日と土曜日に登録している

土曜日だけ削除する場合・・・外線転送1の土曜日に該当する“削除”をクリックします。

土曜日と日曜日の両方を削除する場合は“外線転送1を削除”をクリックします。

留守番を設定する

留守番機能の詳細は、レガリスII取扱説明書をご確認ください。
ユーザ管理者レベルでログイン後に留守番をクリックし、留守番一覧画面を表示します。

《留守番関連の設定》

1 登録する留守番チャンネルをクリックする

2 留守番自動応答時間の設定

外線着信時から、留守番応答するまでの時間を指定します。

登録: 変更する場合は応答時間入力後に、登録をクリックすることで変更できます。
(設定範囲: 1秒～180秒)

初期化: 工場出荷時に戻ります。

3 追っかけ転送先電話番号の設定

追っかけ転送先電話番号を登録することができます。(最大24桁)

登録: 追っかけ転送先電話番号入力後に、登録をクリックすることで登録できます。

削除: 登録されている電話番号を消去するときには削除をクリックします。

4 リモコン用暗証番号の設定

リモコン操作を行うために必要な暗証番号を半角数字4桁で登録します。

登録: 暗証番号入力後に、登録をクリックすることで登録ができます。

削除: 登録されている暗証番号を消去するときには削除をクリックします。

《留守番タイマ連動の設定》

1 実行する曜日を選択する

決まった日時に留守番機能のセット・解除を自動的に行うタイマを設定します。
各曜日ごとにタイマ1～4があります。

2 動作時間を設定する

留守番を動作させる時間を設定します。

3 モードを選択する

留守番モードを選択します。

4 サイレントを選択する

サイレントの選択をします。

5 コピー先曜日を選択する

設定した内容を、反映させる曜日を指定します。

6 登録をクリックする

登録をクリックすることで、設定したタイマ1～4の内容を登録します。

7 OKをクリックする

留守番関連の設定画面に戻ります。

留守番タイマ連動

実行曜日	タイマ1	タイマ2	タイマ3	タイマ4	
日曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
月曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
火曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
水曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
木曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
金曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
土曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除

全設定を削除

留守番

留守番1 (内線10)

留守番タイマ連動

■ 動作時間: [00:00]～[24:00]で24時間動作

タイマ1

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

タイマ2

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

タイマ3

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

タイマ4

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

留守番

留守番1 (内線10)

留守番タイマ連動

タイマ2

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

タイマ3

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

タイマ4

動作時間 00 : 00 開始～ 00 : 00 終了 (半角)

モード

サイレント ☐ ON ☒ OFF

コピー先曜日 ☒ 日 ☐ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土

登録

《留守番タイマ連動の削除》

1 削除をクリックする

削除をクリックすると、その曜日に設定されたタイマ1～4が消去されます。

※”全設定を削除”をクリックすると、すべての曜日の設定が削除されます。

2 OKをクリックする

留守番関連の設定画面に戻ります。

1: 削除をクリック

実行曜日	タイマ1	タイマ2	タイマ3	タイマ4	削除
日曜日	19:00~23:00 お知らせ1 サイレントON	未登録	未登録	未登録	削除
月曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
火曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
水曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
木曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
金曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除
土曜日	未登録	未登録	未登録	未登録	削除

全設定を削除

特定日を設定する

特定日機能の詳細は、レガリスII取扱説明書をご確認ください。
ユーザ管理者レベルでログイン後に特定日をクリックし、設定画面を表示します。

《特定日の登録》

1 新規登録をクリックする



2 特定日のテーブルを選択する

テーブル1とテーブル2から選択します。

3 年を入力する

特定日にする年を入力します。
*を入力すると毎年日として登録します。

4 月を選択する

特定日の月を選択します。

5 日を選択する

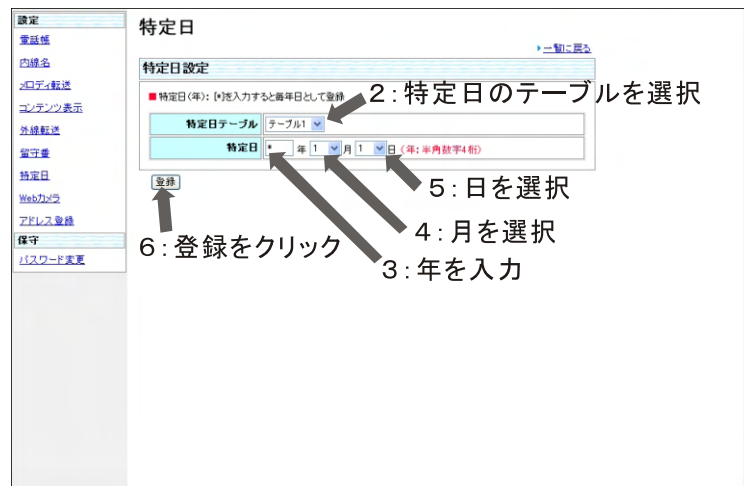
特定日の日を選択します。

6 登録をクリックする

登録をクリックします。

7 OKをクリックする

OKをクリックすると、登録が完了します。



《特定日の削除》

1 削除をクリックする

登録している箇所の削除をクリックします。



2 OKをクリックする

OKをクリックすると、削除が完了します。



《特定日の変更》

特定日を変更する場合は、“削除”を実施後に“登録”の手順を行います。

Webカメラを設定する

Webカメラの設定はセーフティ機能をご使用時に必要となる設定項目です。
ユーザ管理者レベルでログイン後にWebカメラをクリックし、設定画面を表示します。

セーフティ機能未使用時の画面

[設定](#)
[登録帳](#)
[内線名](#)
[ビデオ転送](#)
[コンテンツ表示](#)
[外線転送](#)
[留守番](#)
[特定期](#)
[Webカメラ](#)
[アドレス登録](#)
[保守](#)
[パスワード変更](#)

Webカメラ

Webカメラ情報

■ IPアドレス: 範囲00~255

■ ポート: 範囲1~65535

■ 情報: セーフティ機能で通話時のメール内に付加される情報です

カメラ番号	有効	IPアドレス	ポート	情報	カメラ種別	
BASIC認証情報						
カメラ1	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化
カメラ2	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化
カメラ3	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化

全設定を初期化

Webカメラ連動設定

センサ動作可能な電話機がありません
接続されている電話機または設定をご確認ください

セーフティ機能使用時の画面

[設定](#)
[登録帳](#)
[内線名](#)
[ビデオ転送](#)
[コンテンツ表示](#)
[外線転送](#)
[留守番](#)
[特定期](#)
[Webカメラ](#)
[アドレス登録](#)
[保守](#)
[パスワード変更](#)

Webカメラ

Webカメラ情報

■ IPアドレス: 範囲00~255

■ ポート: 範囲1~65535

■ 情報: セーフティ機能で通話時のメール内に付加される情報です

カメラ番号	有効	IPアドレス	ポート	情報	カメラ種別	
BASIC認証情報						
カメラ1	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化
カメラ2	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化
カメラ3	☐	0 0 0 0 0	0		その他	登録
	有効: ☐	ユーザ名:	パスワード:			初期化

全設定を初期化

Webカメラ連動設定

■ O: 設定 / -: 未設定

センサ種別	カメラ1	カメラ2	カメラ3
内線12	-	-	-

《パナソニック製のWebカメラ》

1 有効にチェックを入れる

2 カメラのIPアドレスを入力する 各入力範囲は0～255の間です。

3 ポート番号を入力する 入力範囲は1～65535の間です。

4 カメラの種別を選択する

パナソニックを選択します。

通知先を携帯メールアドレスにする場合は、情報に”mobile”を入力してください。
また、BASIC認証機能を使用する場合は、BASIC認証情報の有効にチェックを入れ、ユーザIDとパスワードを入力してください。

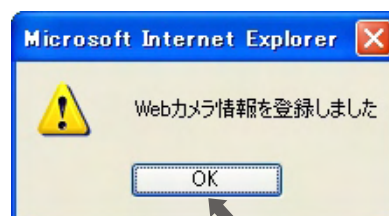
5 登録をクリックする

6 OKをクリックする

7 センサ電話機をクリックする

入力済み内容は参考です。
設置時に入力したデータに読み替えてください。

The screenshot shows the 'Webカメラ' (Web Camera) configuration page. It has a left sidebar with navigation links like '設定' (Settings), '登録' (Registration), '内線名' (Internal Line Name), etc. The main area is titled 'Webカメラ情報' (Web Camera Information). It contains a table for camera settings with columns: 'カメラ番号' (Camera Number), '有効' (Valid), 'IPアドレス' (IP Address), 'ポート' (Port), '情報' (Info), and 'カメラ種別' (Camera Type). There are three rows for 'カメラ1', 'カメラ2', and 'カメラ3'. Arrows point to specific fields: '1: 有効にチェック' points to the '有効' checkbox for camera 1; '2: IPアドレスを入力' points to the IP address input field for camera 1; '3: ポート番号を入力' points to the port input field for camera 1; '4: 種別を選択' points to the 'カメラ種別' dropdown menu for camera 1; and '5: 登録をクリック' points to the '登録' (Register) button for camera 1. Below this table is a 'Webカメラ連動設定' (Web Camera联动 Settings) section with a table for 'センサ種別' (Sensor Type) and 'カメラ' (Camera).



This screenshot shows the same 'Webカメラ' configuration page as before, but now with data entered into the fields. In the 'カメラ1' row, the '有効' checkbox is checked, and the 'IPアドレス' is '192.168.1.200', 'ポート' is '8080', and 'カメラ種別' is 'パナソニック'. In the 'カメラ2' row, the '有効' checkbox is checked, and the 'ユーザ名' is 'sana' and 'パスワード' is '1234'. In the 'カメラ3' row, the '有効' checkbox is checked. Below the camera settings table is the 'Webカメラ連動設定' (Web Camera联动 Settings) section. It contains a table with columns 'センサ種別' (Sensor Type), 'カメラ1', 'カメラ2', and 'カメラ3'. The 'センサ種別' column has a dropdown menu currently set to '内線12'. An arrow points to this dropdown menu with the label '7: センサ電話機をクリック'.

8 有効にチェックを入れる

9 ポジションを入力する
0～99の間で入力してください。

10 コマンドを入力する
コマンドはポジションを入力すると自動で入力されます。手動で入力する場合や変更する場合は、半角英数で255文字以内で入力してください。

11 登録をクリックする

12 OKをクリックする

《カメラ設定の消去》

カメラ設定を消去するには初期化をクリックし、OKをクリックします。

《パナソニック製以外のWebカメラ》

1 有効にチェックを入れる

2 カメラのIPアドレスを入力する 各入力範囲は0～255の間です。

3 ポート番号を入力する 入力範囲は1～65535の間です。

4 カメラの種別を選択する その他を選択します。

また、BASIC認証機能を使用する場合は、BASIC認証情報の有効にチェックを入れ、ユーザIDとパスワードを入力してください。

5 登録をクリックする

6 OKをクリックする

7 センサ電話機をクリックする

入力済み内容は参考です。
設置時に入力したデータに
読み替えてください。

The screenshot shows the 'Webカメラ' (Web Camera) configuration page. It has a left sidebar with navigation links like '設定' (Settings), '登録' (Registration), '内線名' (Internal Name), etc. The main area is titled 'Webカメラ情報' (Web Camera Information). It contains a table for camera settings with columns: 'カメラ番号' (Camera Number), '有効' (Valid), 'IPアドレス' (IP Address), 'ポート' (Port), '情報' (Info), and 'カメラ種別' (Camera Type). There are three rows for 'カメラ1', 'カメラ2', and 'カメラ3'. Arrows point to specific fields: '1: 有効にチェック' points to the '有効' checkbox for camera 1; '2: IPアドレスを入力' points to the IP address input field for camera 1; '3: ポート番号を入力' points to the port input field for camera 1; '4: 種別を選択' points to the 'カメラ種別' dropdown for camera 1; and '5: 登録をクリック' points to the '登録' (Register) button for camera 1. Below the table is a 'Webカメラ連動設定' (Web Camera联动 Setting) section with a table for 'センサ種別' (Sensor Type) and 'カメラ' (Camera).



6: OKをクリック

This screenshot shows the same 'Webカメラ' configuration page as before, but with an arrow pointing to the 'センサ電話機' (Sensor Phone) option in the 'Webカメラ連動設定' (Web Camera联动 Setting) section. The 'センサ電話機' option is highlighted with a blue background. The 'Webカメラ情報' table is visible above it, showing the settings for the three cameras.

7: センサ電話機をクリック

8 有効にチェックを入れる

9 コマンドを入力する

コマンドは半角英数255文字以内で入力してください。

10 登録をクリックする

11 OKをクリックする

《カメラ設定の消去》

カメラ設定を消去するには初期化をクリックし、OKをクリックします。

アドレス登録を設定する

ユーザ管理者レベルでログイン後にアドレス登録をクリックし、設定画面を表示します。

《メールサーバ情報の登録》

1 送信先メールアドレスを入力する
送信先のメールアドレスを入力します。

2 SMTPサーバアドレスを入力する
プロバイダから指定されたSMTPサーバアドレスを入力します。

3 文字コードセットを選択する
送信先が対応している文字コードセットを選択します。

4 エンコード方式を選択する
送信先が対応しているエンコード方式を選択します。

5 POP before SMTPを選択する
送信先がPOP before SMTPに対応している場合、ありを選択します。

6 POPサーバアドレスを入力する
プロバイダから指定されたPOPサーバアドレスを入力します。

7 ユーザIDを入力する
プロバイダから指定されたユーザIDを入力します。

8 パスワードを入力する
プロバイダから指定されたパスワードを入力します。

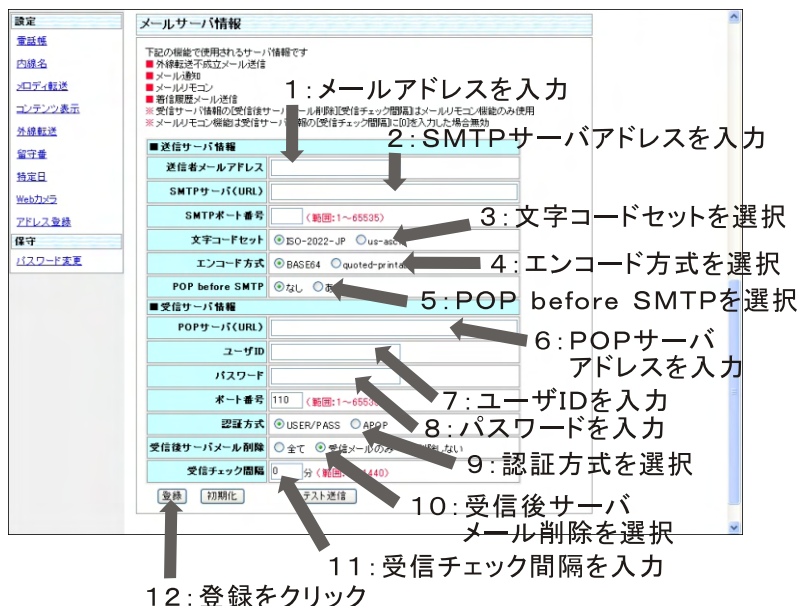
9 認証方式を選択する
プロバイダから指定された認証方式を選択します。

10 受信後サーバメール削除を選択する
メールリモコン機能を利用する場合、メール受信後にサーバに存在するメールを削除するかどうかを選択します。

11 受信チェック間隔を入力する
メールリモコン機能を利用する場合、1～1440の間で入力します。0を入力すると、メールリモコン機能は無効になります。
※メールリモコン機能を利用しない場合には変更する必要はありません。

12 登録をクリックする

13 OKをクリックする



13: OKをクリック

※以下のメール機能を利用するには、送信サーバ情報を設定してください。
送信先がPOP before SMTPに対応している場合には、受信サーバ情報も設定してください。
・外線転送不成立メール送信
・メール通知
・着信履歴メール送信

※メールリモコン機能を利用する場合には、送信サーバ情報・受信サーバ情報をそれぞれ設定してください。
(送信サーバ情報は、確認メールを返信しない場合でも、設定内容を確認する際に必要となりますので設定してください。)

《メールサーバ情報の消去》

メールサーバ情報を消去するときは初期化をクリックし、OKをクリックします。

《通知先の登録》

1 メールアドレスを入力する

送信先のメールアドレスを入力します。

2 利用するメール通知機能にチェックを入れる

メール通知を利用する機能にチェックを入れます。

IPアドレス: グローバルIPアドレス通知

セーフティ: セーフティ機能により
通報した場合のメール送信

着信履歴: 着信履歴メール送信

3 登録をクリックする

《通知先の消去》

メール通知に登録した情報を消去するときは削除をクリックし、OKをクリックします。

《着信履歴メール送信情報の登録》

1 メール通知を選択する

着信履歴メール送信を利用する場合はONを選択します。

2 メール送信件数を入力する

着信不応答履歴が設定した件数に達した場合、《通知先の登録》で登録した通知先メールアドレスに送信します。
入力範囲は1～100件の間です。

3 メール送信間隔を選択する

時刻が設定した間隔と一致すると、着信不応答履歴を《通知先の登録》で登録した通知先メールアドレスに送信します。
各送信間隔に設定した場合の送信時刻(分)は次のようになります。
5:5分、10分、…
10:10分、20分、…
15:15分、30分、…
20:20分、40分、60(00)分
30:30分、60(00)分
60:60(00)分

4 送信不応答履歴種別を選択する

着信不応答履歴として送信するデータの種別を選択します。

5 登録をクリックする

登録内容を初期化する場合は、初期化をクリックし、OKをクリックします。

《メールリモコン情報の登録》

1 パスワードを入力する

メールリモコンで使用するパスワードを入力します。
半角英数32文字以内で入力してください。

2 結果確認メールを返信するかどうかを選択する

メールリモコンにより設定を変更した結果を、送信元に返信するかどうかを選択します。

3 登録をクリックする

登録内容を初期化する場合は、初期化をクリックし、OKをクリックします。

◆メールリモコンについて

各機能の設定内容を記述したE-Mailを主装置に送信し、メールを受信した主装置は記述内容に応じて設定を変更します。
機能を利用するには、あらかじめ《メールサーバ情報》と《メールリモコン情報》の設定が必要です。
※メール受信サーバ内に極端に多くのメールが存在していると、メールを受信できない場合があります。

・送信メール内容

宛先：<主装置にあらかじめ割り当てたメールアドレス>
タイトル：UT700SET
本文：&pw=<メールリモコン情報で設定したパスワード>
&set=<設定項目> [<設定項目>...]
&set=<設定項目> [<設定項目>...]

宛先：《メールサーバ情報》で登録した
受信サーバに対応したメール
アドレスを入力してください。

タイトル：先頭が半角英数字の大文字で
”UT700SET”となっているメールのみ
受信します。

本文：パスワードの行が記述されていない
メールは無効です。
複数の設定を行う場合、1行に記述
することができます。項目の間に
半角スペースまたは”,”(半角カンマ)
を入れてください。また、複数行に
分けて記述することもできます。

・設定項目一覧

	設定項目	リモコン番号	動作内容
留守番関連	追っかけ転送先電話番号変更	R6/<n>/<電話番号>	n：1～（REC番号）
	留守番セット／解除	R8/<n>/<m>	n：1～（REC番号） m：1（応答録音1セット） 2（応答録音2セット） 3（応答録音3セット） 4（応答専用1セット） 5（応答専用2セット） 6（応答専用3セット） 7（追っかけ転送1セット） 8（追っかけ転送2セット） 9（追っかけ転送3セット） 0（留守解除）
外線転送	外線自動転送1モードのセット 外線自動転送2モードのセット 外線自動転送3モードのセット 外線自動転送4モードのセット 外線自動転送モードの解除 転送先電話番号の変更	T1/<Y>/<Z> T2/<Y>/<Z> T3/<Y>/<Z> T4/<Y>/<Z> T5/<X> T6/<Y>/<電話番号>	X：1～4（外線転送1～4） Y：1～8（転送先1～8）[1組目] Z：1～8（転送先1～8）[2組目] ※[Y]≠[Z]、[0]なし
セーフティ	セーフティモードAのセット／解除	S1/<m>	m：1（セーフティモードセット） 0（セーフティモード解除）
	セーフティモードBのセット／解除	S2/<m>	m：1（セーフティモードセット） 0（セーフティモード解除）

※電話番号には0～9、*、#が使用できます。

・本文記述例

&pw=saxa
&set=R6/1/0312345678 R8/1/7 T2/1/3
&set=S1/1,S2/0
:

設定内容の確認方法について

- ①《メールリモコン情報》で、パスワードを入力し確認メール
返信を”あり”に設定します。
- ②メールの内容を以下のようにして主装置へ送信します。
タイトル：UT700SET
本文：&pw=<設定したパスワード>
- ③《メールサーバ情報》で受信チェック間隔に”0”以外の
範囲内の値を入力し、登録をクリックします。
- ④設定が正しい場合には、「【Regalis II】のリモコン結果を
お知らせします。」という内容のメールが返信されます。
正しいメールが返信されない場合は、再度設定を確認して
ください。

・返信メール内容例

タイトル：Re:UT700SET
本文：【Regalis II】のリモコン結果をお知らせします。

- 1.REC1の応答録音1セット --- [成功]
- 2.外線自動転送1モードのセット（転送先1、2） --- [失敗]
- 3.セーフティモードAのセット --- [成功]

:

パスワードの変更・初期化をする

ユーザ管理者は、一般ユーザで設定したパスワードの変更・削除ができます。
ユーザ管理者レベルでログイン後にパスワード変更をクリックし、設定画面を表示します。

《ユーザ管理者レベルのパスワードの変更》

1 パスワード入力に 新しいパスワードを入力する

パスワード: 半角英数字で入力してください。
最大16文字までです。

2 パスワード確認に パスワードを再入力する

3 パスワードの変更をクリックする

初期化をクリックすると、パスワード
が工場出荷時に戻ります。

The screenshot shows a web interface for password management. On the left is a sidebar with links like '設定' (Settings), '変置機' (Replacement Machine), '内線名' (Internal Line Name), 'プロキシ転送' (Proxy Forwarding), 'コンテンツ表示' (Content Display), '外線転送' (External Forwarding), '留守番' (Call Forwarding), '設定日' (Setting Date), 'Webカメラ' (Web Camera), 'アドレス登録' (Address Registration), '保守' (Maintenance), and 'パスワード変更' (Password Change). The main area is titled 'パスワード変更' (Password Change) and contains a 'パスワード情報' (Password Information) section. This section has two columns: 'ログインレベル' (Login Level) and 'パスワード変更' (Password Change). The 'ログインレベル' column shows 'UA(User Administrator)' and 'ユーザ管理者' (User Administrator). The 'パスワード変更' column has input fields for 'パスワード入力:' (Password Input), 'パスワード確認:' (Password Confirmation), and a 'パスワードの変更' (Change Password) button. Arrows point to these fields with labels: '1: パスワードを入力' (1: Enter password) for the first field, '2: パスワードを再入力' (2: Re-enter password) for the second field, and '3: パスワードの変更をクリック' (3: Click change password) for the button. There are also '初期化' (Reset) and '全て初期化' (Reset All) buttons.

4 OKをクリックする



《一般ユーザレベルのパスワードの変更》

- 1 内線番号を選択する
- 2 パスワード入力に
新しいパスワードを入力する
パスワード: 半角英数字で入力して
ください。
最大16文字までです。
- 3 パスワード確認に
パスワードを再入力する
- 4 パスワードの変更をクリックする
- 5 OKをクリックする



《一般ユーザレベルのパスワード初期化》

1 内線番号を選択する

パスワードを変更する内線番号を選択します。

2 初期化をクリックする

初期化をクリックすると、パスワードが工場出荷時に戻ります。
(工場出荷時:パスワード不要)

3 OKをクリックする

※全て初期化をクリックすると、一般ユーザで設定したパスワードがすべて消去され、工場出荷時に戻ります。
(ユーザ管理者のパスワードは初期化されません。)

パスワード変更

パスワード情報

ログインレベル	パスワード変更	
UA(User Administrator) ユーザ管理者	パスワード入力: パスワード確認: パスワードの変更	初期化
US(User) 一般ユーザ 内線: 10	パスワード入力: パスワード確認: パスワードの変更	初期化 全て初期化

1: 内線番号を選択

2: 初期化をクリック

